

令和4年度 第1回 美濃加茂市地域公共交通活性化協議会

次 第

日 時 令和4年6月6日(月)
14時00分～16時00分
場 所 第1議会委員会室

1 開 会

2 会長挨拶

3 議 題

- ・議第1号 令和3年度事業報告
- ・議第2号 令和3年度歳入歳出決算
- ・議第3号 令和4年度事業計画(案)
- ・議第4号 令和4年度歳入歳出予算(案)
- ・議第5号 令和4年度生活交通確保維持改善計画(地域内フィーダー系統確保維持計画)の変更について
- ・議第6号 令和5年度生活交通確保維持改善計画(地域内フィーダー系統確保維持計画)について

4 報告事項

- ・報告事項1 令和3年度あい愛バスの運行に関する検証及び考察について
- ・報告事項2 あい愛バスの利用状況について

5 閉 会

議第 1 号

令和 3 年度事業報告

年 月 日	事 業 内 容
6 月 18 日	○第 1 回美濃加茂市地域公共交通活性化協議会 ・議題：令和 2 年度事業報告、令和 3 年度事業計画について 生活交通確保維持改善計画（地域内フィーダー系統確保維持計画）について 等
7 月 1 日 ～10 月 31 日	○「あい愛バスフォトコンテスト」の実施 ・募集期間：7 月 1 日～10 月 31 日 ・応募作品数：71 点 ・最優秀賞 1 点、優秀賞 3 点、佳作 10 点、入選 26 点を選出
8 月 3 日	○第 2 回美濃加茂市地域公共交通活性化協議会 ・議題：「3 公園連絡線」、「フルーツ山之上線」の停留所新設及び経路変更について 等
8 月 17 日 ～9 月 14 日	○「あい愛バス」に関するアンケート（R3 年度）の実施 ・回答数 156 件（インターネット回答 116 件、紙回答 40 件）
9 月 21 日	○第 3 回美濃加茂市地域公共交通活性化協議会（書面決議） ・議題：生活交通確保維持改善計画（地域内フィーダー系統確保維持計画）の記載内容の変更について 等
10 月 25 日	○スマートフォンアプリ「QUICK RIDE」の導入 ・令和 3 年度定期券購入者延べ人数 63 人（一般 61 人 高齢者 2 人） ・令和 3 年度回数券購入者延べ人数 66 人
10 月 25 日 ～令和 4 年 3 月 31 日	○市内園児のぬり絵をあい愛バス車内モニターで上映 ・令和 3 年 6 月に市内 13 園に依頼（保育園、幼稚園、認定こども園） ・応募 413 作品
10 月 25 日 ～10 月 31 日	○あい愛バスに親しむ日（無料乗車日）開催 ・衆議院議員選挙期間 利用者数 2,576 人（中学生以下含む）
11 月 8 日	○第 4 回美濃加茂市地域公共交通活性化協議会（書面決議） ・議題：「3 公園連絡線」、「フルーツ山之上線」及び「フルーツ蜂屋線」の車両最大値の変更について ハイエースコンピューターの移動円滑化基準の適用除外認定について 等
11 月 11 日	○加茂高校連携事業「地域課題研究テーマ決めサポート」への参加 ・加茂高校 2 年生の希望者を対象にあい愛バスについて説明

12月24日	○第5回美濃加茂市地域公共交通活性化協議会 ・議題：地域公共交通確保維持改善事業・事業評価について 等
令和4年1月3日	○あい愛バスダイヤ改正
1月17日 ~1月23日	○あい愛バスに親しむ日（無料乗車日）開催 ・美濃加茂市長選挙期間 利用者数1,898人（中学生以下含む）
3月6日	○「あい愛バス」EVバス車両お披露目式の実施 ・参加人数：関係者含め全90名 （うち一般：試乗会60名、記念品受取のみ19名）
3月8日	○出前講座「あい愛バス乗り方教室」（東今泉にここサロン） ・開催場所：加茂野交流センター ・参加人数：22人
3月28日 ~5月8日	○バス停からの小さな旅展（みのかも文化の森主催） ・会場でフォトコンテスト作品の展示、動画の上映等を実施
3月31日	○第6回美濃加茂市地域公共交通活性化協議会 ・議題：「さとやま線」及び「ほたる線」の運行経路の変更について 等

議第2号

令和3年度歳入歳出決算

■歳入 (単位：円)

科目	予算額	収入済額	差引額	備考
1 負担金	300,000	300,000	0	美濃加茂市から
2 補助金	0	0	0	
3 繰越金	177,181	177,181	0	R2年度繰越
4 諸収入	9	3	△ 6	預金利息
合計	477,190	477,184	△ 6	

■歳出 (単位：円)

科目	予算額	流充用	支出済額	差引残額	備考	
1 運営費	会議費	10,000	0	8,640	1,360	お茶代等
	報償費	81,000	45,000	126,000	0	委員報償 (一部事業費から流用)
	印刷費	20,000	0	14,549	5,451	コピー代
	通信運搬費	12,000	0	10,405	1,595	郵便料金
	消耗品費	15,000	0	0	15,000	
	旅費	10,000	0	0	10,000	電車代、高速代等
2 事業費	323,800	△ 45,000	160,720	118,080	利用促進及び形成計画に基づき 事業等 (一部報償費へ流用)	
3 予備費	5,390	0	0	5,390		
合計	477,190	0	320,314	156,876		

収入済額合計 477,184 円
 支出済額合計 320,314 円
 差引額 156,870 円 (次年度へ繰越)

資料1…監査報告書

議第3号

令和4年度事業計画（案）

1 基本目標

本協議会は、地域における住民生活に必要な交通の確保その他旅客利便の増進を図り、地域の実情に即した輸送サービスの実現に向けての活動を積極的に推進します。

今年度は、引き続き、新型コロナウイルス感染症の感染対策に努めるとともに、新型コロナウイルス禍に応じた事業の企画をするなど、住民の生活や経済活動を支える基盤としての公共交通の維持に取り組みます。

また、第2次美濃加茂市地域公共交通網形成計画に基づき、公共交通のさらなる利便性向上を目的とした取り組みやダイヤの見直しを行い、計画に定める美濃加茂市の交通将来像の実現を目指します。

2 活動項目

- (1) 交通計画の策定及び変更の協議に関する事業
- (2) 交通計画の実施に関する事業
- (3) 交通計画の実施に係る連絡調整に関する事業
- (4) 道路運送法施行規則（昭和26年運輸省令第75号）に基づく旅客運送の協議に関する事業
- (5) その他協議会の目的を達成するために必要な事業

議第4号

令和4年度歳入歳出予算（案）

■歳入（単位：円）

科目	予算額	備考
1 負担金	300,000	美濃加茂市から
2 補助金	0	
3 繰越金	156,870	令和3年度繰越金
4 諸収入	3	預金利息
合計	456,873	

■歳出（単位：円）

科目	予算額	備考
1 運営費	会議費	10,000 お茶代等
	報償費	67,500 3,000円×4人×3回=36,000円 10,500円×1人×3回=31,500円
	印刷費	20,000 コピー代等
	通信運搬費	12,000 郵便代等
	消耗品費	15,000 事務用品等
	旅費	10,000 高速代等
2 事業費	300,000	利用促進及び形成計画に基づく事業等
3 予備費	22,373	
合計	456,873	

議第 5 号

令和 4 年度生活交通確保維持改善計画（地域内フィーダー系統確保維持計画）の変更について

○要旨

令和 3 年 9 月 24 日付け国総地第 34 号で国土交通大臣より認定され、令和 3 年 9 月に変更した生活交通確保維持改善計画（地域内フィーダー系統確保維持計画）について、計画期間である令和 4 年 8 月にダイヤ改正を行うため、記載内容の一部を変更します。

○変更箇所

・ 20. 協議会の開催状況と主な議論

変更後	変更前
<p><令和 3 年度> R3. 6. 18 第 1 回 令和 3 年度事業計画・予算、令和 4 年度生活交通確保維持改善計画について等</p> <p>R3. 8. 3 第 2 回 ダイヤ改正、停留所の新設・経路変更等</p> <p>R3. 9. 21 第 3 回 令和 4 年度生活交通確保維持改善計画の変更について等（書面決議）</p> <p>R3. 11. 8 第 4 回 車両最大値の変更について、ハイエース通勤ターの移動円滑化基準の適用除外認定について等（書面決議）</p> <p>R3. 12. 24 第 5 回 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価について等</p> <p>R4. 3. 31 第 6 回 ダイヤ改正、経路変更について等</p> <p><令和 4 年度> R4. 6. 6 第 1 回 令和 3 年度事業計画・予算、令和 4 年度生活交通確保維持改善計画の変更について、令和 5 年度生活交通確保維持改善計画について等</p>	<p><令和 3 年度> R3. 6. 18 第 1 回 令和 3 年度事業計画・予算、令和 4 年度生活交通確保維持改善計画について等</p> <p>R3. 8. 3 第 2 回 ダイヤ改正、停留所の新設・経路変更等</p> <p>R3. 9. 21 第 3 回 令和 4 年度生活交通確保維持改善計画の変更について等（書面決議）</p>

・ 2. 地域公共交通確保維持事業の定量的な目標・効果

【各路線の目標値】あい愛バス利用者数（人）

※詳細は資料 2-1 を参照

・表 1 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運送予定者（地域内フィーダー系統）について
※詳細は資料 2-2 参照

・表 6 車両の取得計画の概要（車両減価償却費等補助）（地域内フィーダー系統）について
※詳細は資料 2-3 参照

○資料 3…【修正版】令和 4 年度生活交通確保維持改善計画（表 1、5、6 含む）

議第 6 号

令和 5 年度生活交通確保維持改善計画（地域内フィーダー系統確保維持計画） について

○要旨

鉄道の高山本線と「美濃太田駅」で接続し、地域公共交通確保維持改善事業費補助金（フィーダー補助金）の要件を満たす系統について、国の補助事業（地域公共交通確保維持事業）を活用し、生活交通を維持するための計画を作成します。

なお、令和元年度までは「古井駅-可児川駅線」を地域間幹線系統とし、フィーダー系統である「あまちの森・しょうよう線」、「フルーツ線」、「さとやま線」について、当該補助を受けておりましたが、令和 2 年度からは「古井駅-可児川駅線」が地域間幹線系統の扱いから外れ、補助対象外となりました。しかし、高山本線を地域間幹線系統とし、「美濃太田駅」で接続することにより、フィーダー補助の要件を満たすため、令和 2 年度以降も引き続き、対象路線について当該補助を受けております。

○対象路線

- ・あまちの森・しょうよう線
- ・フルーツ山之上線
- ・フルーツ蜂屋線
- ・さとやま線

○計画期間

令和 4 年 10 月 1 日～令和 7 年 9 月 30 日

○軽微な変更に係る手続きの簡略化について

計画に軽微な変更がある場合には、事務局一任とします。

資料 4…令和 5 年度生活交通確保維持改善計画（表 1、5、6 含む）

報告事項 1

令和 3 年度あい愛バスの運行に関する検証及び考察について

令和 3 年度のあい愛バス年間利用実績の検証と考察を行ったため、資料 5 のとおり報告します。

資料 5…令和 3 年度 あい愛バス年間利用実績の検証と考察

報告事項 2

「あい愛バス」の利用状況について

あい愛バスの利用者については、令和元年度は利用者が 10 万 1956 人となり、初めて年間利用者 10 万人を達成しましたが、令和 2 年度の年間利用者は新型コロナウイルスの影響もあり、89,134 人となりました。令和 3 年度につきましては、新型コロナウイルスの影響を受けながらも利用者を伸ばし、過去最高である 10 万 6,927 人を記録しました。今後も感染対策を十分に講じつつ、バスの運行をしていきます。

資料 6…「あい愛バス」利用者集計表